

コルザはフランス語で「菜の花」生活クラブ虹の街の機関紙です



- 目次
- 2 活動ファイル：NON-GM とうもろこし訪米視察報告
 - 3 ひと：理事長新年のあいさつ
ブロック活動ファイル 柏・千葉
 - 4 特集：ゲノム編集
 - 6 千葉グループからのお知らせ：風の村 W.Co UWN ちば
 - 7 種子法廃止とタネの会 企画案内
こんにちは！赤ちゃん♪せっけんプレゼント
 - 8 今月の消費材：なたね油 1月のデポー

新たに契約を交わした種子会社ベックス・ハイブリッド社のワキシーコーンの実験圃場。創業以来 NON-GM を続けている。交配による品種改良を説明しているところ 2ページ

サステイナブルなひと、
生活クラブ

理事会だより（11月議事抜粋）

- ① 2019年度の地域集会を1～2月に開催します。第11次中期計画（2017～19年度）振り返りと第12次中期計画（2020～22年度）案・2020年度方針案の説明と意見交換を行います。
- ② デポー木刈のリニューアルオープンまつりを12月13～15日、第2弾は1月24・25日、第3弾は2月14・15日に行います。

10月の組織報告 総供給高 688,104,233円

総組合員数 43,159人（班4,724人 個別21,488人 デポー11,756人 経済共済5,191人）

- ③ 千葉県ユニセフ協会が主催する「ユニセフ ハンド・イン・ハンド千葉」の一環で行われる12月14日の松本猛さん講演会「ちひろが描いた子どものしあわせと平和」を後援します。
- ④ 困窮状態にある方への「働きたい」を応援するための支援活動に賛同し、NPO法人ユニバーサル就労ネットワークちば「チャンス創造ファンド」に20万円の寄付を行います。

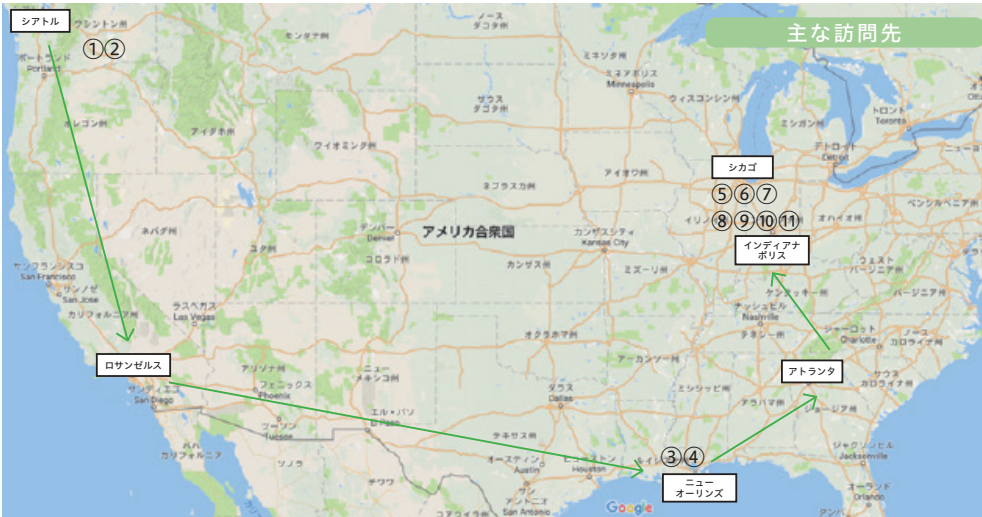


遺伝子組み換えでない
NON-GM とうもろこし訪米視察報告

生活クラブは、1997年に「NON-GM宣言」を行い、生産者と共にNON-GMを追求し消費材をつくり食べ続けています。日本では食品用、畜産（牛、豚、鶏）飼料用のとうもろこしのほとんどをアメリカから輸入しています。アメリカではとうもろこし栽培面積の90%以上が遺伝子組み換え（GM）で、希少な遺伝子組み換えでない（NON-GM）とうもろこしを分別管理（IPハンドリング）し生活クラブの畜産生産者に供給してもらうこと

は簡単ではありません。

9月19～29日、主に①長期種子供給協定の締結と今後の継続に向けた意見交換 ②GM食品表示法の進捗 ③とうもろこし集荷とIPハンドリング確認を目的に、(株)平田牧場、全農チキンフーズ(株)、(株)生活クラブたまご、全農農協食品(株)、全農パールライス(株)、(株)太陽ネットワーク物流、生活クラブ連合会等総勢20人が訪米、虹の街から並木道代さんが参加しました。



- ① 牧草配合飼料の買付・輸送会社 全農ヘイ社 ワシントン州パスコ
 ② 肉牛肥育会社 スターフィードロットノース社: 飼育場 ワシントン州パスコ
 ③ 全農グレイン・CGB社 ルイジアナ州マンデビル
 ④ 配合飼料の買付・輸送会社 全農グレインエレベーター ルイジアナ州コンバルト
 ⑤ 種子会社 ベックス・ハイブリッド社 インディアナ州アトランタ
 ⑥ NON-GMとうもろこし生産農場 ジムダグラス農場 イリノイ州フラットロック
 ⑦ 種子会社 パイオニア・ハイブリッド社 イリノイ州アイブズデール
 ⑧ NON-GMとうもろこし生産農場 マイケルクラインシュミット農場 イリノイ州ミルスタット
 ⑨ 水門 メルビンプライス・ロックアンドダム26 イリノイ州オルトン
 ⑩ 穀物集荷・販売会社 CGB ネイブルズエレベーター イリノイ州ネイブルズ
 ⑪ NON-GMとうもろこし生産農場 ブルースクラインシュミット農場 イリノイ州ジャクソンビル

NON-GM とうもろこしが日本に届くまで



種子会社 / パイオニア・ハイブリッド社の圃場



NON-GM生産者のジムダグラスさんと



CGBエレベーターヘトラックで搬入



トラックからサンプルを取りGM簡易検査キットで検査。はしけでも行う

約40日後
日本へ到着・・・
飼料会社を通じて
畜産農家へ



IPハンドリングによりNON-GMとうもろこしが分別され、全農グレイン社の大型輸送船で日本へ



サイロ



はしけ

アメリカ中西部の穀物一大産地では主にミシシッピ川や支流をはしけで運搬。河口のルイジアナ州ニューオーリンズ港から穀物を輸出

<NON-GM検査>
CGB受け入れ基準「3%以下」、日本のNON-GMO基準「意図せざる混入率5%以下」
①農家からCGBへ入荷の際に検査紙にて簡易検査
②CGBからはしけに積み込み時に第三者機関検査
③全農グレインでPCR最終検査及び農薬検査。アメリカ農務省(USDA)による品質検査

NON-GM とうもろこしを約束してつくってもら

ベックス・ハイブリッド社
新たな協定締結先(5年間)。1937年設立の家族経営では全米最大規模。創業以来NON-GMを続けており今後も需要がある限り続けていく意向。ゲノム編集についても同様。「今回の協定を嬉しく思う。長い関係を続けていきたい」。



ベックス・ハイブリッド社(左)・パイオニア・ハイブリッド社との締結風景

パイオニア・ハイブリッド社
1926年創業。1999年デュポン社に買収。消費者の求めるものを大切に安定供給を行う。ゲノム編集については研究中で消費者の評価がポイントになってくると考えている。2010年から業務提携を行い、5年ごとの締結更新を行ってきたが、新しい組織になり3年の締結となりました。



視察後記
日本の自給率が37%(カロリーベース)という低さは危機的な状況と言えます。なかでもとうもろこしを含む濃厚飼料は14%(乾草などの粗飼料は78%/2014年農水省調べ)のため、私たちは飼料の自給率を上げるために飼料用米の給餌などを行っています。今回アメリカの広大な農地と巨大な農機具・サイロなどを目の当たりにし、正直かなわないと思いました。これからも輸入に頼らざるを得ないなら、NON-GMの飼料をつくらせてくれる種子会社や生産者を探し契約するというこの訪米ミッションはとても重要で、安心・安全を自分たちで手に入れるという生活クラブのスタンスそのものだと実感しました。
副理事長 並木道代

ひと



理事長 福住洋美

あけましておめでとうございます。
今年の抱負は「ローカルにやって行こう」



昨年を振り返って頭に浮かぶ言葉
一つ目は自然

昨年はこれまで経験したことのないような超大型台風が相次いで上陸しました。自然には勝てません。海水温の上昇、治水、森林の保全など、生活が便利になる一方で何か大切なことを置き去りにしてしまったのではないかと、自然と共生していくにはどうしたらいいか、今まさに待ったなしの状況だと思ひ知らされました。

「戦争がもたらすもの」。そして、いかなる核も認めない強い思いは平和や命の尊さを再確認するものでした。争いのない、命が大切にされる社会を次世代に残していくには今何ができるか考える機会となりました。

ローバル経済によるものとも言われています。一方で文化・コミュニティ、たすけあい・自然との関わりを大切にして食・エネルギー・たすけあいの持続可能な仕組みをローカルにつくっていく動きが見られます。

ブロック活動ファイル

柏

おおたかの森デポーバースデー

10月25・26日に2周年企画を行いました。1日目は、あいにくの大雨でしたが、暖かい雰囲気の中来所した組合員と生産者・ワーカーズでお祝いをしました。2日目は暑いぐらいの快晴で、虹の街のデポで初めてのJA さがえのりんごの詰め放題・柏ブロック初の焼き鳥販売を行い、たくさんの組合員と一緒にバースデーソングを歌い、りんごのカップケーキで祝いました。

2日間を通して、組合員・ワーカーズに愛されているデポーおおたかの森を、さらに好きになってもらえるような企画を考え、楽しく活動していきたいと改めて思いました。

運営委員 畑口恵理香



千葉

ぐるっと長野をまるっと食べるぞ大作戦フェスタ2019

11月9日、フェスタを開催しました。ここに至るまでに、4月から運営委員会のメンバーで担当生産者と深掘りする消費材の選定・生産者交流会の開催、8月は長野に行き(株)おびなた、(株)マルモ青木味噌醤油醸造場の工場見学、美勢商事(株)は消費材 Step Up 点検を行うなど、約半年かけて準備しました。フェスタ当日は天候に恵まれ、多くの組合員の参加があり、各ブースとも盛況でした。

組合員と生産者とでつくり上げている消費材を多くの組合員に利用してもらうために、生産者と直接話ができるこのような機会をこれからも大切にしていきます。

運営委員長 亘 麻美



食卓に迫るゲノム編集食品！

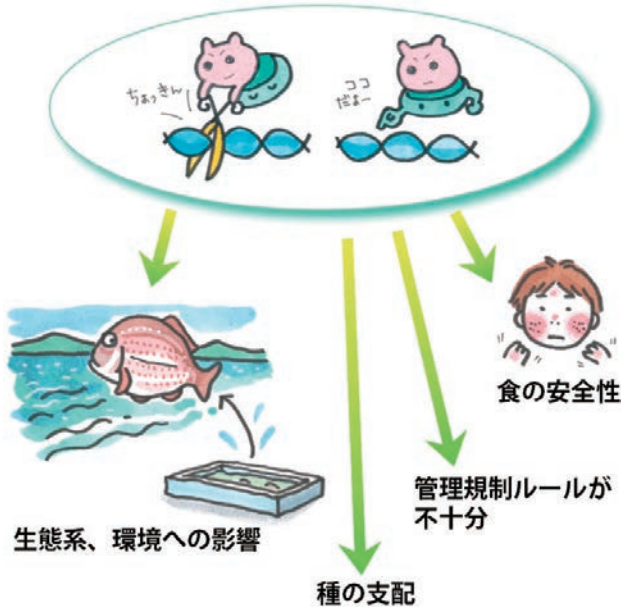
近頃テレビや新聞をにぎわすようになった「ゲノム編集食品」。一体どんな食べ物なのでしょう？

遺伝子組み換え食品

ゲノム編集食品の前に、その一世代前の技術と言われる「遺伝子組み換え食品」について、まずは押さえておきたいです。遺伝子組み換え食品は、遺伝子組み換え技術を使ってつくられた食べ物で、遺伝子組み換え技術とは、ある生物に違う生物の遺伝子を組み込む技術です。「除草剤を撒いても枯れない大豆」や「実を食べた害虫が死んでしまうトウモロコシ」など人為的に操作された食品が日本でも流通しています。これらは、大規模農園で単一作物を大量に効率よく育てられると言われていますが、環境や人への悪影響も分かってきました。

ゲノム編集食品

一方のゲノム編集食品は、ある食品の遺伝子の一部を切って壊すことで、その食品の機能の一部を変えたもの。例えば、成長を抑える遺伝子を壊すことで成長が早まり太った鯛（可食部が多い真鯛）や、GABA成分を多く含むトマトなどをつくることができます。2012年にゲノム編集を効率よく行うための酵素が発見され（クリスパー・



キヤス9)＊、より簡単に安価に操作することが可能になりました。日本を含む世界のあちこちで新しいゲノム編集食品の開発がすすんでいます。アメリカでは、すでにゲノム編集された大豆が流通しています。

ゲノム編集食品の問題点

では、ゲノム編集食品の何が問題なのでしょう。一番は、私たち消費者がゲノム編集食品なのかどうかを判断する手段がないということです。日本政府は、19年秋にゲノム編集食品は表示義務＊はないと決めました。また、

ゲノム編集食品を開発した企業に対して、届け出の義務化も見送りました。19年10月より、日本国内でのゲノム編集食品の流通が解禁されました。これらの対応はアメリカに追随しており、一方EUではゲノム編集食品も遺伝子組み換え食品と同様に厳しく規制されています。新しい技術によるゲノム編集食品を食べて実際どのような影響が出るのかは分からないのです。

ゲノム編集食品はNO！

生活クラブは、19年度の連合総会で「ゲノム編集食品を取り扱わないことを基本姿勢とする」という特別決議をしました。今まで生産者としてつくり上げてきた信頼関係があるからこそ、この決断ができました。消費材を選び食べることは、本当に安全なのか分からない「ゲノム編集食品はNO！」という意思表示になります。

これからも「食べる力」を合わせて、「物申す消費者」でありたいですね。

環境委員長 畔上久美

＊クリスパー・キヤス9 (CRISPR/Cas9)：ゲノム編集が急速にすすんだ背景になったツールのことで、Casという遺伝子を壊すハサミ役の酵素と、その案内役であるガイドRNAを組み合わせたもの。ガイドRNAがCasを壊したい遺伝子へと導き、そこでCasが遺伝子のDNAを切断してその機能を止める。DNAは切断後、自然修復するが、その際、遺伝子としての機能を失う。

＊表示義務：遺伝子組み換え食品は、ゆるいながらも表示や届け出の義務がある。ゲノム編集食品でも、他の生物の遺伝子を挿入するものに関しては遺伝子組み換え食品と同様の扱い。

GMOフリーゾーンサポーター募集中！

GMOフリーゾーンとは遺伝子組み換え作物が栽培されていない地域のことをいいます。1999年にイタリアで始まったこの運動は世界に広まり、日本では2005年1月に滋賀県の針江げんき米グループが全国で初めてフリーゾーン宣言をしました。生活クラブの農産物の生産者も宣言し、面積を登録しています。またGMOフリーゾーン宣言の看板を農地等に設置し

ています(千葉では、旭市・千葉市花見川区・山武市に大きな看板が設置されています)。消費者が遺伝子組み換え作物はほらない、食べないといって支えているから生産者が栽培しないと断言し続けることができます。

遺伝子組み換え作物の詳細・申し込みはこちら→



年	国内外の主な流れ	生活クラブ活動内容
1996	・日本で遺伝子組み換え作物流通開始	
1997		・生活クラブ連合会第8回通常総会にて「遺伝子組み換え技術を使った作物や食品は取り扱わない」特別決議を採択 ・遺伝子組み換え食品対策を求める請願署名
2000	・「ストップ! GMO宣言」キャンペーン開始 ・「ストップ! 遺伝子組み換えイネ生協ネットワーク」結成 ・コーデックス委員会バイオテクノロジー応用食品特別部会開催(2000~07)	・遺伝子組み換え食品の国際基準を策定するコーデックス委員会バイオテクノロジー応用食品特別部会(BT部会)に対し、新聞に全面意見広告を掲載するなど<ストップ!! GMO宣言>統一キャンペーン活動を実施
2001	・遺伝子組み換え食品の表示開始 ・ストップ! GMイネ集会 in 千葉 2001	・遺伝子組み換え反対をアピールする「コーデックス NGO 行動実行委員会」に参加。BT部会開催中にデモ行進(千葉市幕張) ・ストップ! GM イネ集会 in 千葉 2001 で事務局を担う
2002	・愛知県GMイネの商品化を断念	・千葉県自治体への請願陳情活動(①遺伝子組み換えイネの許可反対②遺伝子組み換え食品の全面表示の意見書を国へ提出する③または学校給食の遺伝子組み換えイネ不使用を求めるの3項目)を行なう。県内32自治体へ4万筆の署名を添えて提出。約2/3の自治体で採択
2004	・カルタヘナ法制定	・「生活クラブ GM 食品問題協議会」の発足
2005	・滋賀県で日本初のGMOフリーゾーン宣言 ・全国で自生GMナタネ実態調査始まる ・北海道で全国初の違反者罰則付きの遺伝子組み換え作物規制条例が成立	・自生GMナタネ調査活動開始(以後毎年継続中)
2006	・第1回GMOフリーゾーン全国集会@滋賀 ・第2回GMOフリーゾーン全国集会@千葉 →以後毎年1回開催	・GMOフリーゾーン全国集会千葉で事務局を担う ・GMOフリーゾーン看板設置(旭市・山武市・千葉市) ・コーデックス初日にアピール行動(千葉市幕張)
2010	・COP10/MOP5開催(名古屋) →名古屋・クアラルンプール補足議定書採択	・生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)及びカルタヘナ議定書第5回締約国会議(MOP5)アピール行動
2011	・遺伝子組み換えパパイア認可	・「米国 GM アルファルファ栽培中止解禁」へのPC ・6月「遺伝子組換え生物等の第一種使用規定の承認案件」に対するPC ・8月「組み換えDNA技術によって得られた生物を含む飼料の安全性の確保に支障がないものとして農林水産大臣が定める基準」に関するPC ・8月「カルタヘナ議定書第2回国別報告書(案)」に関するPC
2012	・COP11/MOP6開催(インド、ハイデラバード)	・3月食品表示制度一元化中間論点の整理への意見提出 ・GMOフリーゾーンサポーター登録活動(現在継続中)
2013		・GM/パパイア市場調査 ・11月「GMダイズ、トウモロコシ及びワタの第一種使用等に関する審査結果について」のPC
2014	・COP12/MOP7開催(韓国、平昌)	・4月「GMセイヨウナタネ、トウモロコシ及びワタの第一種使用等に関する審査結果について」のPC ・7月「食品表示基準案」に対するPC
2015		・2月「ビール、清涼飲料のGM原料の使用に関する調査活動」実施 ・4月「遺伝子組換えカイコの第一種使用等に関する承認」に先立ってのPC ・4月「遺伝子組換えダイズ、ワタ及びトウモロコシの第一種使用等に関する承認」に先立ってのPC
2016	・COP13/MOP8開催(メキシコ、カンクン)	・3月「遺伝子組み換えイネ、トウモロコシ及びワタの第一種使用等に関する承認」に先立ってのPC ・4月「カルタヘナ法の施行状況の検討に関する」PC ・11月「名古屋・クアラルンプール補足議定書に対応した国内措置のあり方について(答申案)」に関するPC
2017		・3月「遺伝子組換えイネの第一種使用等に関する承認」に先立ってのPC ・4月「食品表示基準の一部を改正する内閣府令(案)」に関するPC ・8月「米国の遺伝子組み換え表示ルールに対する」PC ・10月「カルタヘナ国内法施行規則の一部を改正する省令案等に対する」PC ・主要農作物種子法に代わる公共品種を守る新しい法律をつくることを求める署名活動
2018	・「主要農産物種子法」廃止 ・4月兵庫県・新潟県・埼玉県、10月山形県で「主要農作物種子生産条例」が成立 ・10月千葉県で「種子を守る千葉県条例制定を求める実行委員会」発足 ・COP14/MOP9開催(エジプト、シャルム・エル・シェイク)	・3月「遺伝子組換え表示」に関するPC ・6月「米国GM食品表示ルールに関する米国農務省へ」のPC ・種子を守る千葉県条例制定を求める実行委員会に参加
2019	・3月第14回 GMO フリーゾーン全国集会@成田 ・9月ゲノム編集食品の表示と届出に関する政府の対応発表 ・10月ゲノム編集食品届出受付開始 ・北海道・富山・岐阜・福井・宮崎・鳥取県でも「種子条例」が成立	・第14回GMOフリーゾーン全国集会実行委員会に参加 ・生活クラブ連合会第30回通常総会にて「ゲノム編集食品を受け入れないことを基本姿勢とする」特別決議を採択 ・7月ゲノム編集食品の規制と表示を求める請願署名活動 ・7月「ゲノム編集技術応用食品」に関するPC ・10月「ゲノム編集技術で作られた全ての飼料と飼料添加物の規制と情報開示について」PC ・11月「有機JAS」に「ゲノム編集」などの遺伝子操作を認めない緊急団体署名 ・12月「有機農産物の日本農林規格等の一部改正案について」PC

ゲノムってなあに？

すべての遺伝子のことをゲノムと呼びます。遺伝子は生命の設計図とも言われます。その設計図に基づいて、たった1つの細胞から体全体がつくられます。遺伝子の持つもう1つの役割が、日々の活動を支えるたんぱく質をつくることです。この遺伝子の情報は、次の世代、さらにその次の世代に受け継がれていきます。そのゲノムを操作するゲノム編集・RNA干渉といった技術が登場し、食品に応用されたものをゲノム編集食品と呼んでいます。



ゲノム編集4つの問題点

1. 食品の安全性の問題

タンパク質をつくる指令を出す遺伝子を操作するので、どんなタンパク質ができるか、またできなくなるか、さまざまな不測の事態も否定できません。食品として流通した場合、アレルギーなどの問題を引き起こすリスクが考えられます。

2. 生態系・環境への影響


筋肉量を抑制する遺伝子を壊すことで、可食部の多い真鯛づくりが研究されていますが、海に逃げないよう陸上の生けすでの管理が徹底されています。自然界に出てしまえば回収不能、生態系に異変を生じることが研究者側でも認識されているのです。

3. 種の支配の問題

遺伝子組み換え技術は現在一握りの巨大企業が独占していますが、一方でゲノム編集は非常に簡単で安価な技術なのでベンチャー企業などにも開発が可能です。社会的責任を負う力のないベンチャー企業でも開発できてしまうので別の意味でのリスクが考えられます。

4. 規制管理のルールが不十分

環境省や厚生労働省などの検討会が設けられましたが、本来、環境や安全性への影響を検討すべきところ、法律解釈に終始し実質的なリスク評価が審議されていません。



たねと私の旅

カナダ発、10年の記録…
私たちが選べば、世界は変えられる。
母の料理は、たねから始まった…

美しくおいしい映像でたねについて学べます！

ドキュメンタリー『たねと私の旅』上映会

日時：3月6日(金)

① 10:00 ~ 12:30 (トーク付) 託児あり
② 13:00 ~ 14:50

会場：千葉市生涯学習センター B1 参加費：500円(各回)

主催：生活クラブ虹の街 消費委員会 担当：岡崎 tel: 043-278-7693

監督：オーブ・ジルー
原題：MODIFIED
2017年/カナダ・米国・フランス
上映時間 87分
日本語字幕

渚シネマ『SEED』上映会は8ページへ



生活クラブ風の村



事業本部：佐倉市王子台 1-28-8 ちばぎん臼井ビル4階

tel: 043-309-5811 fax: 043-460-8844
<https://kazenomura.jp/>
 e-mail: info@kazenomura.jp

重点実施項目研修を行う意義

今年5年目を迎える重点実施項目研修は、集合して講義を聴く対面型研修で行いました。

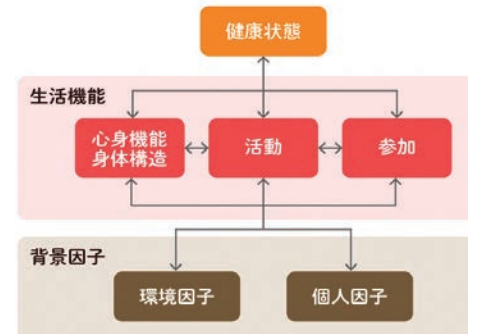
「講義を聴く」という受け身の研修は、受講者の理解力のばらつきが生じるというデメリットもあり、その改善策として、受講者は現場に持ち帰りフィードバック研修を行うという役割を課したところ「ぼーっと聴いてはいられない」という程よい緊張感が生まれました。多くの職員の前で受講した内容を伝える（フィードバック）という役割を担い、若手職員にとってはまたとない良い機会となり、自信につながったという前向きな声も聞こえています。

対面型研修は対象職員を一堂に会し

て実施することが望ましいですが、職員数1,800人の大所帯のため、こうした伝達研修の形をとっています。

重点実施項目研修はその年に必要と思われる4つのテーマを選び、年度内に開催します。今年度のテーマは「ICF」*「子どもの権利擁護」「自立支援」「メンタルヘルス」で、どれも対人援助の仕事をしていく上で必要不可欠です。職員によっては、専門外の事柄は身近に感じ取れず、例えば高齢者の支援の職員は子どもの問題は見えにくい等、その逆のこともあります。しかし、地域住民を対象として支援を行っている以上、専門外でも自分に引き寄せて物事を考えられる職員になって欲しいのです。こうしたことから

この研修は、他の分野のことに目を向けるきっかけ作りとしての役割も担っています。



生活クラブ風の村常務理事 研修統括責任者
島田朋子

ICF (International Classification of Functioning, Disability and Health 国際生活機能分類)：人間の「生活機能(人が生きていくこと)」と「障がい」の分類方法を示したものです。「生活機能」とは、食事や買い物など社会参加するための能力で、何らかの「障がい」があると「活動(日々の暮らし)」や「参加(社会人としての役割)」に影響します。ICFは、障がいを個人の問題だけではなく、その人を取り巻く環境との相互作用と捉えます。

ワーコレ千葉 事業本部：柏市十余二 380-97 センター柏内



tel & fax: 04-7134-0072
<http://wcochiba.org/>
 e-mail: wcochiba@s2.dion.ne.jp

ワーコレマルシェを開催!

11月9日、佐倉市江原台の「オアシス」を会場にワーコレマルシェを開催しました。オアシスは、「ねこの手さくら」が5年前に



空家活用で開設した「街の縁側」で、日常生活支援と居場所事業の拠点になっています。虹の街コミュニティ「おひさま食堂」も同所で活動しています。今回のマルシェは、ワーカーズ・コレクティブ(W.Co)千葉県連合会の地域福祉部会が企画し、3つのW.Co事業所(回転木馬・紙ふうせん・ういず)が着物リメイクやビーズ作品・手作り小物などを出品。おひさま食堂はランチ、ねこの手さくらはカフェを担当。特設コーナーではW.Coの紹介もしました。来場者は少なめでしたが、わきあいあいと楽しい時間を持ってました。今後も多くの組合員と地域の皆さんにW.Coを知っていただく機会をつくりたい。

地域福祉部会理事 飯沼菜津子

UWN ちば 住所：千葉市中央区中央 3-9-9



tel: 043-306-2564 fax: 043-306-2574
<http://uwnchiba.net/>
 e-mail: info@uwnchiba.net

陸前高田市ユニバーサル就労支援センター

3年前から設立のために関わっている陸前高田市ユニバーサル就労支援センターが開設して半年が経過しました。千葉と違い、個別面談からではなく多くの方がグループワークからスタートすることがわかり、とても驚いています。それだけ人との関わりや安心していただける場所を求めている人が多いのかもしれないと現場支援員からも説明がありました。子どもの頃に震災に遭い、大人になった今で



9月に開設された東日本大震災津波伝承館(愛称：いわて TSUNAMI メモリアル)

も外に出られない人の存在などもわかり深刻さも地域ならではのものがあります。

私たちが関わる期間も残りわずか。できる限りの協力をし、少しでも地域づくりの力になればと願っています。



「種子法」廃止で「日本の食と農」が危ない!?

2018年3月31日をもって「主要農作物種子法（種子法）」が廃止されました。国会での審議も不十分なまま、突然のように決められた同法廃止の影響は、生産者・消費者共に計り知れませんが、千葉県も含め全国では「要綱」という形での種子行政の継続をうたっていますが、継続性の担保のない「要綱」ではなく「条例」制定により確実な種子行政をすすめていこうとする道県も増えています。（12/1

条例制定した道県と時期

2018-4/1	兵庫・新潟・埼玉県
10月	山形県
2019-1/1	富山県
4/1	北海道、 岐阜・福井・宮崎県
7/4	鳥取県
2020-4月予定	長野・栃木・宮城県

*主要農作物：米、麦、大豆

千葉県・国会では

千葉県内では匝瑳市が2018年末に国に万全な対策を求める意見書を採択。国会では野党提出の「種子法復活法案」が継続審査のままで、農家による種子の自家採取を禁止する「種苗法」改悪

案提出を見送られたところに、全国の条例制定の動きの拡がり、種子法廃止への批判の高まりがあります。

種子を守る千葉県条例制定を求める
実行委員会（タネちば）

千葉県でも引き続き公的種子の安定

供給を図るため、条例制定に向けての取り組みが必要と考え、食や農に関心の高いさまざまな人が集まり千葉県の種子条例制定に向けて働きかけるための実行委員会が18年10月に立ち上がりました。

実行委員長は、虹の街副理事長の並木道代さん、運営委員の1人に同環境委員長の畔上久美さん、事務局は虹の街の本部にあります。

<http://seed-chiba.jpn.org/>



種子条例等詳しくは（日本の種子を守る会）
<https://www.taneomamorukai.com>



くらしの見直し講演会

40代からはじめる 老後の資金づくり

老後資金は2000万円必要！と言われても教育費や住宅ローンにお金がかかるし、何から手をつけたいの？アラフィフ世代がお金を貯めづらい理由や家計の見直しのポイント、実際に年金生活の方の収支を参考に貯める金額を見つけ、将来に向けて貯蓄していくコツを伝授します。

1月29日（水）
10:00～12:15

会場 津田沼モリシアホール
習志野市谷津1-16-1 JR津田沼駅南口徒歩4分
定員 80人
託児 あり 要申し込み
締め切り 1月17日（金）
申し込み・問い合わせ
福祉・たすけあい事業部 担当：西
tel: 043-278-7768 こちらからも申し込みできます↑

参加無料

講師 深田晶恵さん
生活設計塾クルー取締役 ファイナンシャル・プランナー。外資系電機メーカーのOLから1996年にFPへ転身。セミナーでは「すぐできるマネープラン」を提案。日経WOMANでマネーコラムを連載中。NHK「クローズアップ現代」「あさイチ」などTV出演も多数。近著に「まだ間に合う！50代からの老後のお金の作り方」「住宅ローンはこうして借りなさい」改訂7版など。

こんにちは！赤ちゃん♪
せっけんプレゼント
お誕生おめでとう！

せっけんを使うことで環境問題を考えるきっかけにしてほしいと、お母さんと赤ちゃんに、生活クラブのせっけんを贈ります。

安齋 一華（いちか）ちゃん	2018.11
吉野 瑳良（さら）ちゃん	2018.12
愛澤 琴（こと）ちゃん	2019.06
町田 結乙（ゆうと）ちゃん	2019.08
小熊 紬（つむぎ）ちゃん	2019.10

2019年度のプレゼントは、固型せっけん1個・台所用液体せっけんおれんじミニ200mlと絵本『せっけん生活 はじめませんか?』です。
*生後1年以内。組合員のお子さんに限ります。

配達時またはデポフロアに提出してください。

組合員氏名	組合員番号			申込 締切
こんにちは！赤ちゃん♪せっけんプレゼント 申請書 (太枠の組合員氏名と番号を記入してください)				1歳の誕生日の前日までに申請してください。 ↑WEBからの申請はこちらから
赤ちゃんの なまえ	ふりがな	赤ちゃんの生年月	20 年 月 生まれ	
	(男・女)			
『コルザ』に掲載してもよろしいですか。 (はい・いいえ)				



国産ブレンドなたね油



なたね油のほんのり緑がかった黄金色は、脱色していない葉緑素の緑が残っている自然の色です。

抽出・精製に化学合成薬品を一切使わない「一番しぼり」

一般的には、原料から油を搾る時に「ノルマルヘキサン」という溶剤が使われます。溶剤を使うと原料に残る油を最後まで搾り取ることができ、生産効率が高まります。さらに油の不純物を取り除く時にもリン酸水・苛性ソーダ・活性白土などの化学合成薬品が使われています。

しかし、提携生産者の米澤製油（株）では、1968年に起きた「カネミ油症事件」をきっかけに「安心して安全な油をつくりたい」という考えから、溶剤などの化学合成薬品を使わない搾油・精

製方法にこだわって生産を続けています。搾油は、原料に物理的な圧力をかけて搾る「圧搾」のみ。精製は、油とお湯を混ぜて遠心分離機にかけ、不純物をお湯に溶け込ませて「洗浄」する「湯洗い洗浄方式」を世界で初めて開発し製法特許を取得しました。

遺伝子組み換えでないなたねが原料

「国産ブレンドなたね油」は国産なたね 30%、西オーストラリア産の遺伝子組み換えでないなたね 70%です。

一般のなたね油は、ほぼ 100%輸入で、90%以上が組み替え。表示義務もないことから、知らないうちに口にしているもおおしくない状況です。

ケーキづくりに・・・



かんたん
ふわふわしっとりバナナケーキ

- バナナ1本 ホットケーキミックス 100g A (卵1個 なたね油 50cc 素精糖 40g)
- ①バナナはフォークでつぶしておく。
 - ②ボウルにAを入れ、泡だて器でよく混ぜ、ホットケーキミックス・バナナを加えて混ぜる。
 - ③パウンド型にクッキングペーパーを敷き、②を流し入れて 180℃にあたためたオーブンで 30分焼く。
- 竹串を刺しても何もつかなければOK。お好みでチョコチップや刻んだくるみを入れてもおいしい!バナナの代わりにマーメイドも。

油の扱い

・天ぷらなどで使用した油は、オイルポットなどに熱いうちにこして入れ、保管は空気や光が入りにくい冷暗所に。底にたまった油かすは風味が悪くなり酸化を早めるので、キッチンペーパーなどでふき取る。
・新しい油を継ぎ足しながら使うと無駄なく使えます。



お休み

1月1～5日
2月9日

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

第2弾 木刈リニューアルオープンまつり

1/24・25 生産者多数来所 楽しい企画いっぱい!

今月のトピックス オープン 12/13

1月のビジョンフードは 鶏卵

ビジョンフードの日 全テッポー 1/15 開催 (1月は1回のみ)

日曜青果市 1/12 旬の野菜・くだものがお買い得 13:00 まで青果全品 5% off

日曜青果市 & 日曜市 1/26 ジュース類は通常の箱値引きよりさらにお得 (一部対象外品あり)。

↑デポ情報詳しくはこちらから

1月のデポー

イベント・入荷案内

- 黒豚入荷 1/9
- 平牧金華豚入荷 1/16
- ほうきね牛入荷 1/11・25・2/1
- みそウィーク 1/13～19
- マルモ青木味噌とみそ各種紹介
- 泰山漬け魚ウィーク 1/20～26 5% off
- 漬け魚や明太子の生産者：泰山食品とその消費材を紹介。
- バレンタインウィーク 1/27～2/14
- おすすめチョコレートやクッキーなどを紹介
- イベントいろいろ：お得意いろいろ
- ・新春フェア 1/6・7
- ・冬のあったか旨いものフェアI 1/10・11
- ・冬のあったか旨いものフェアII 1/17・18
- ・冷凍品お買い得 1/19...2パック以上の利用で 5% off
- ・寒の市 1/24・25
- ・節分フェア 1/31・2/1

* 2019年12月5日作成 イベントや入荷予定等は変更になることもあります。

生活クラブ千葉 facebook

コルザバックNo.

生活クラブのインターネット注文 注文用紙提出翌日のAM11:30まで注文ができます。スマホで簡単に注文できます!

渚シネマ SEED

種は人類の命そのもの。しかし種子の94%が20世紀に消滅。種子の多様性を守るために私たちのすべき選択とは?

2月5日(水) 10:30～(94分)
デポー真砂 地域交流スペース渚
参加費 組合員 500円 一般 800円
問い合わせ 千葉ブロック tel: 043-278-7629